

12月のひよこ組



12月になり寒さも厳しくなってきましたが、子どもたちは保育士が帽子のかごを持つだけで外に行く時間・・・とわかりニコニコしながら帽子を被り、靴下を履こうとします。とても微笑ましく子どもたちの成長を感じます。

友だちを意識し始め一緒にいる時間が増え、可愛いやりといが沢山見られます。

遊びでもできることが増え、「やってー」の声から「できた」「見てー」の自信に満ちた声に変わってきました。



遊びの中で靴下の脱ぎ履きも少しずつ覚えてきました。

立てたよ～！！

皆で「あたま・かた・ひざ・ポン」を楽しんでま～す

食べるのも上手になり自分のペースでモリモリ食べてます

